

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

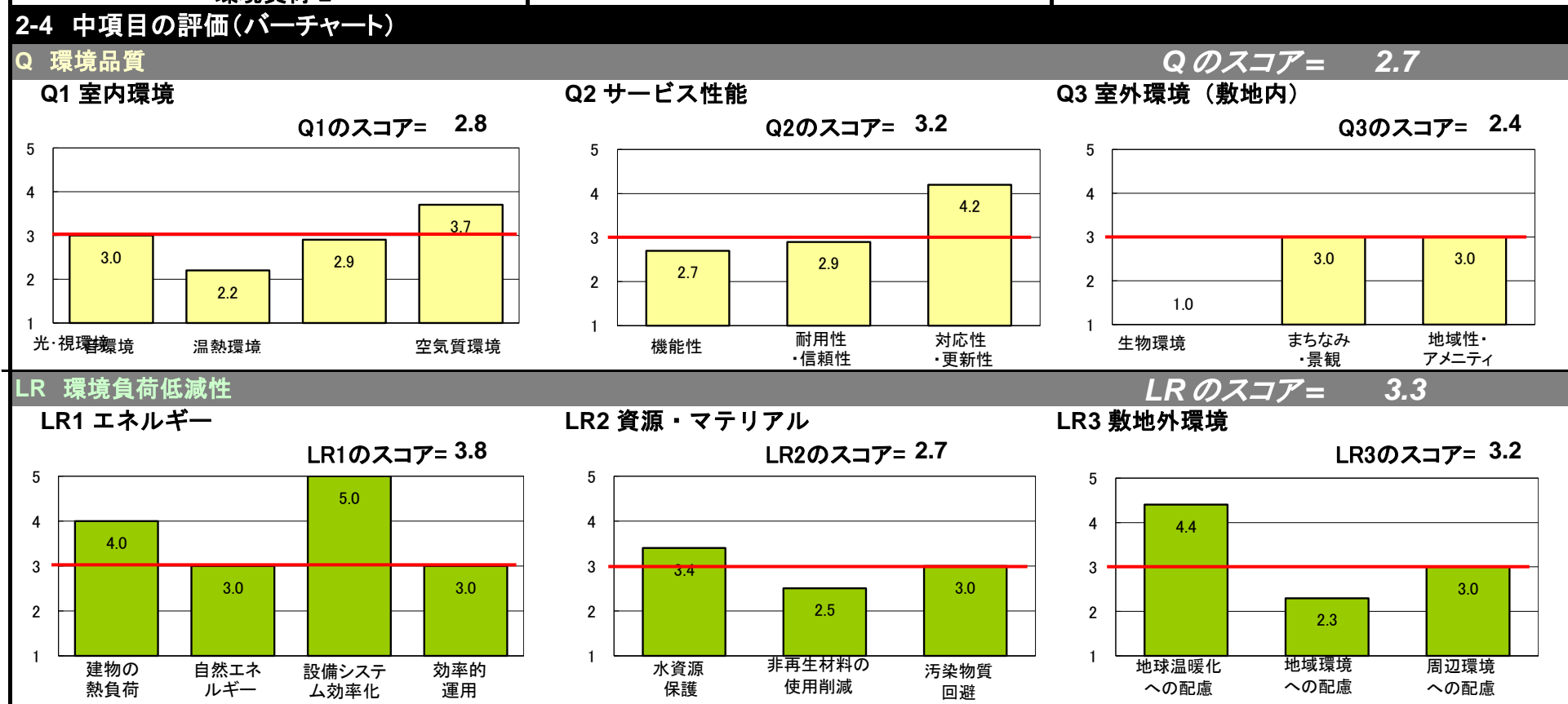
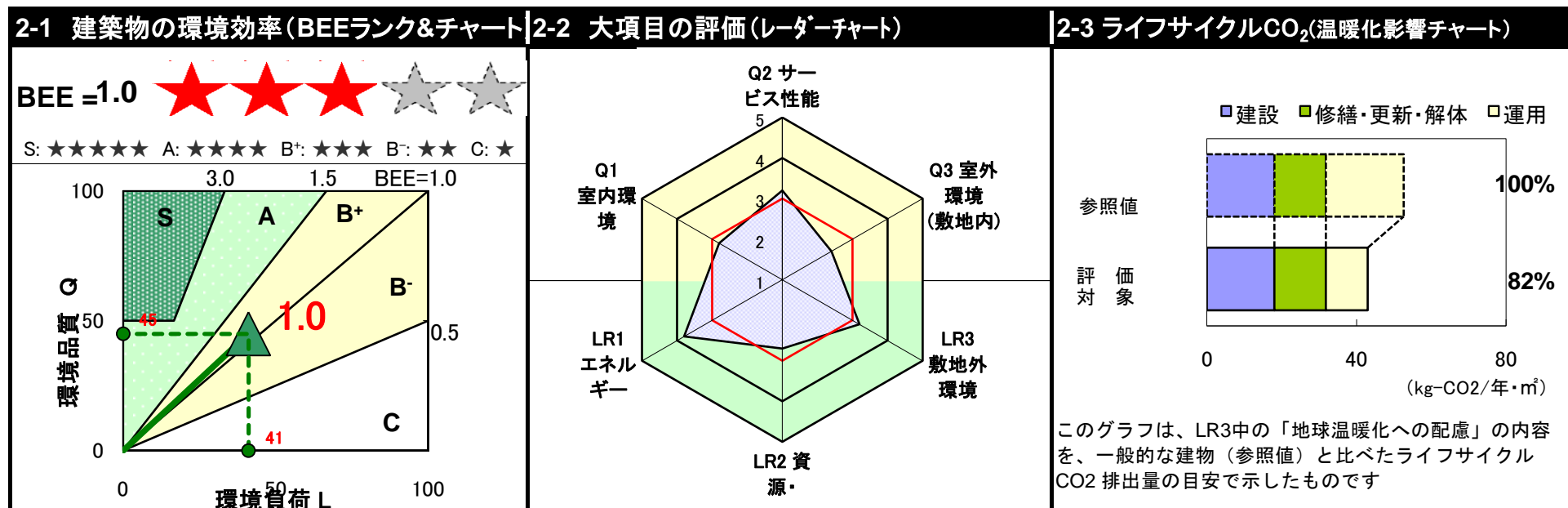
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)双葉運輸西風新都物流センター	階数	地上4F、地下1F
建設地	広島市安佐南区伴南二丁目8005-23、24、25	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし	平均居住人員	50人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年12月 予定	評価の実施日	2013年3月6日
敷地面積	15,713 m ²	作成者	(有)シグマ建築事務所 山下竜正
建築面積	10,037 m ²	確認日	2013年3月6日
延床面積	28,825 m ²	確認者	(有)シグマ建築事務所 山下竜正

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.6	スコア = 1.8	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 事務室の開口部に複層ガラス採用。// 複層ガラス、高効率の空調設備を採用。// 節水器具採用。/ 高効率の設備を使用し、ライフサイクルCO ₂ 排出率を一般的な建物に対して82%とした。	設計の計画上特段に配慮した事項 緑地面積10%確保。/ 駐車・駐輪スペース確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 無機質クロス採用(耐用年数20年)/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される